



2025年 4月24日 第2606回例会  
4月第4例会

RI会長テーマ: The Magic of Rotary  
「ロータリーのマジック」

本年度会長テーマ  
「始めよう 誰かのために」

## 「環境月間」

### ◆ 会長時間 ◆

前橋会長



今日は、障害を持つ子ども達に歯科検診を実施した大阪上方RCの溝端会長の活動報告をご紹介します。

「活動報告大阪赤十字病院附属大手前整肢学園の障害児

施設では、重症心身障害児や肢体不自由児が暮らしています。ここでは脳性まひや先天性骨格異常などによる運動障害とその合併症がある子どもや肢体不自由児には、専門的治療とリハビリテーションが提供されています。しかしながら歯の健康のための対応は、ほとんど実施されていません。そこで、歯科医であった私に、同学園の事務部長から入所児童の歯科検診をしてほしいと依頼を受けました。当クラブは、まず入園児たちの歯科検診を実施し、治療の必要性があるかどうかを確認しました。その後、治療のニーズに基づいた体制を構築することとしました。治療の対象者には、寝たぎりの最重症心身障害児から、車いすを利用する肢体不自由児までいます。私たちは、歯科医師、看護師、歯科衛生士、補助者であるロータリー会員と協力して、4回にわたり歯科検診を実施しました。検診を受けた32名のうち、9名は早急な歯科治療を必要としていました。そのうち2名は外科治療が必要で、大阪総合医療センターで治療を受けることとなりました。この医療センターには歯科口腔外科と入院設備があり、医科との連携

をとることができます。また、7名は一般的な歯科治療を受けることとなりました。今回の活動で施設の園長（小児科医）はじめ、看護師、理学療法士、言語聴覚士等施設のスタッフの皆さんにはとても喜んでいただきました。当クラブでは、これからも継続事業として取り組んでいきます」とありました。

当クラブでは西部療育センター「なごさ園」への支援を続けています。医療用歩行器の寄贈やクリスマス会、移動動物園と支援してきましたが、アプローチの仕方はまだまだありそうです。他クラブの活動を参考にしたり、自分たちでも知恵を出し合いながら、なごさ園に限らず、子ども達に対するさまざまな支援をおこなっていききたいものです。

### ☒ 物故会員に黙祷

広島東南RC 長崎 清正（ながさき きよまさ）会員（株式会社スパーク 会長）が4月22日（火）にご逝去されましたので、謹んでお知らせいたします（享年89歳）。

### ☒ 新会員 櫻段 直子 君（推薦者：川妻 利絵 君、推薦同意者：片山 恵太 君）に会員証、ロータリーバッジ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈



## ● 会務報告 鈴木幹事

※次週5月1日は休会に変更となっております。また次回8日の例会場も22階「ルミエール」に変更となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

### ※他クラブ例会臨時変更

- 5月 1日(休) 広島北RC 休会
- 5月 2日(金) 広島南RC、広島城南RC 休会
- 5月 7日(休) 広島陵北RC 休会
- 5月 9日(金) 広島城南RC 休会
- 5月12日(月) 広島廿日市RC 5月14日創立30周年記念式典・祝賀会
- 5月13日(火) 広島安芸RC 職場訪問例会
- 5月20日(火) 広島安芸RC 夜間例会
- 5月26日(月) 広島廿日市RC 休会
- 5月28日(休) 広島陵北RC 休会

## ● 委員会報告

### ※プログラム・出席委員会

#### 出席報告 井原君

本日(4月24日・木曜日)  
会員数 91名 出席者 73名  
欠席者 18名 ご来客 2名  
ご来賓 1名 ゲスト 0名  
計 76名

4週前の例会2025年3月27日・木曜日  
出席率 100%



### ※ロータリー情報委員会 松岡(輝)君

今日は現在当クラブで受け入れている、シルビア・マリー・ベルさんのホストファミリーを、現在担当していることもあり「ロータリー青少年交換」についてお話しします。

ロータリーにおける「青少年交換」いわゆる留学生の斡旋や募集はいつ頃始まったのでしょうか。MY ROTARYによると、当初はプログラムの持つ有益性に理解を示しつつも、プログラム自体には消極的であったRI理事会ですが、1920年代にクラブ間での学生同士の交換留学が行われるようになり、1975年にクラブと地区が管理する正式なプログラムとなった、とあります。1929年6月にはデンマークのコペンハーゲン・ロータリークラブが青少年交換に関

する国際会議を開催し、英国、フランス、ドイツ、米国を含む12カ国から出席者が集まっています。1975年は日本でいえば昭和50年ですので、当時は留学生に、かなり勇気と強い好奇心が無いと応募できなかったのではないかと推察されます。もちろん、現在でも交換留学に応募してくる学生は優秀かつ強い好奇心と自分なりの志を持っています。

「おそらく、この世界中の異国間の青少年交換プログラムから得られる最大の利益は、国際平和、親善、相互理解の促進と発展である。青少年交換プログラムを通じて築かれる個々の友情は、国際的な友好関係を築く上での確実な成果となるであろう」(1928年：国際奉仕および少年奉仕委員会)

当クラブが受け入れているシルビアさんの場合も「想像していた留学生活とは全く違うことばかりだ」と教えてくれました。これは、まさにこの文言の通りの利益を彼女が得ている証だろうと思います。それでもわずか8か月程度で、ひらがな、カタカナが読めるようになり、日本語も上手に話す彼女には驚かされることばかりです。彼女には、「それだけでも素晴らしいことだ」と褒めています。こうした刺激的な日々を経験できるホストファミリーに、今度は皆さんも「勇気と好奇心と志」を持って「応募」されてはいかがでしょうか。

## ● 同好会報告

### 🀄紫雀会 鈴木世話人

紫雀会4月例会は、4月17日(休)いつもの麻雀マックで行われました。最近定番となっております、成瀬のうなぎ弁当を食べながらのリッチな麻雀となりました。

優勝は2位との接戦をものにしたオブザーバーの三浦さんでした。準優勝は私、鈴木でした。3位はオブザーバーの高田さんでした。4月例会は西原君が怪我からの復帰戦だったり、岡野君のご高齢お疲れ麻雀だったり、たくさんエピソードがあり楽しい時間となりました。

次回例会は5月22日(休)に変更となりましたので、よろしくお願いいたします。

● 会員記念日



奥様・旦那様お誕生日おめでとうございます。

(5名)

- |        |       |
|--------|-------|
| 大本君    | 英子夫人  |
| 崔君     | 尹 正虎様 |
| 高島君    | 隆子夫人  |
| 諏訪(浩)君 | 香織夫人  |
| 柳原君    | 郁子夫人  |



3月決算月おめでとうございます。

(23名)

- |        |                    |
|--------|--------------------|
| 部谷君    | ㈱ひろぎんホールディングス      |
| 中川君    | 広島ガス㈱              |
| 新原君    | ㈱AFYS沼田自動車学校       |
| 柴田君    | ㈱柴田燃料商会            |
| 児玉君    | (医・社)仁和会児玉病院       |
| 土井(英)君 | ㈱SANYO KOUKOKU     |
| 松岡(幹)君 | ㈱松岡製作所             |
| 上田君    | 上田昆布㈱              |
| 木本君    | (有)吉島タクシー          |
| 中村(哲)君 | カクサン食品㈱            |
| 森脇君    | (宗)住吉神社            |
| 浜田君    | 浜田木材㈱              |
| 藤田(明)君 | (宗)浄土宗浄国寺          |
| 坂田君    | ㈱魚久                |
| 原 君    | ㈱やしき               |
| 荒川君    | アイワ建設㈱             |
| 新本君    | ㈱ウィズソル             |
| 南條君    | 南条工業㈱              |
| 瀬崎君    | 広島電鉄㈱              |
| 山中君    | 住友生命保険(相)中国四国総合法人部 |
| 安原君    | ひろしんビジネスサービス㈱      |
| 津村君    | 戸田建設㈱広島支店          |
| 渡辺君    | 前田建設工業㈱            |



本日は100万ドルの食事例会です

■ 新会員紹介

さくらだん なおこ  
○ 櫻段 直子 会員

推薦者 川妻利絵君

推薦同意者 片山恵太君

生年月日 1977年1月26日

勤務先 さくら歯科医院

役職名 院長

学歴 広島大学 歯学部

このたび、歴史と伝統のある広島西RCに入会させていただきました櫻段 直子と申します。生まれも育ちも広島市でございます。中学、高校と、広島女学院を卒業させていただきまして広島大学歯学部に入会いたしました。広島大学卒業後、補綴科の担当教官の御紹介を賜りまして、柄歯科医院の柄 俊彦 先生に師事いたしました。その後、現在の鉄砲町にて、さくら歯科医院を開院いたしました。

歯科といたしますと「こわい、痛い、行きたくない」所と思われがちですが、その思いを取り除き、患者様の今お持ちの歯をなるべく全て残せるようにをモットーに日々診療を行っております。今年で20周年を迎えることができました。

以前から片山様よりロータリークラブのお話をうかがっておりましたが、このたび、川妻様からもお誘いいただき入会させていただき運びとなりました。

若輩者ではございますが、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



● 卓話予告

日時	テーマ
5/15(木)	「サイボウズKINTONEの活用」(初級) ㈱オートノマス 代表取締役 湯本 隼士 氏

## スマイルボックス SAA 田島副委員長

**入会記念 櫻段君、川妻君（推薦者）、片山君（推薦同意者）**

本日入会されました櫻段君、おめでとうございます。入会初日ということで緊張されていることと思いますが、私達、広島西RC会員一同は大歓迎です。ぜひ、楽しく有意義なロータリーライフをお過ごしください。

新会員の櫻段君、推薦者の川妻君、推薦同意者の片山君をスマイルボックスにご招待いたします。

**川西君 中国新聞より**

トータテ都市開発は、かつてベスト電器などが入っていた「ひろしまモール」跡地を広島ホームテレビに売却し、代わりに現在の広島ホームテレビの土地を買い取る予定だそうです。住む場所として考えると、広島駅には近いが常に人や車の混雑が付きまとう西蟹屋より、リバーフロントであり、学校や公共交通機関など環境の良い白島北町は、マンション、戸建てに強いトータテグループにとって、より広いターゲットに価値を訴求しやすいのではないかと考えられます。

川西君のご健勝とトータテグループの益々のご発展を祈念し、スマイルボックスにご招待いたします。

**原君、川妻君**

赤い経済レポートは表紙を「色紙」に変えて40年近くになるそうです。4月22日・29日号の「色紙に学ぶ人生訓」という特集号では原君、川妻君の人生訓が掲載されました。

原君は、平成22年8月3日号で「創」と書かれました。常に「創意」「創造」「創基」の繰り返し。時に「創痛」に耐え「創見」をぶつけ合い創業73年を迎えられた。予測不能なこの時代こそ「創」を刻み前進していきたいです。とあります。因みに「株式会社やしき」は今年、創業85年になられます。

川妻君は、平成23年10月11日号で「ありがとう」と書かれました。「ありがとう」があふれる会社、「人づくり」を目指して全力投入中です。と書かれておられます。

原君、川妻君の益々のご健勝とご発展を祈念してスマイルにご招待いたします。

**大地君（自主申告・ダブル）**

このたび、6月17日にANAクラウンプラザホテル広島 田中 智 総料理長 就任記念「オマールヌーヴォーディナー シェフの饗宴」を開催することとなりました。田中総料理長と和・洋・中の各料理長が一堂に会し、「カナダ産オマールヌーヴォー」を楽しんでいただく一夜限りの特別な饗宴を、大切な方とのひと時にご利用いただければ幸いです。

ボックスに、案内を入れさせていただきます。皆様お誘いあわせの上、是非ご利用くださいませ。

**紫雀会**

4月17日に行われました4月例会の優勝はオブザーバーの三浦さん、3位もオブザーバーの高田さん。準優勝の鈴木君は出宝をお願いします。

## 卓 話



### トランプ政権と世界情勢の変化

日本経済新聞社 客員編集委員

脇 祐三氏

#### 第2次トランプ政権3カ月と世界の変化

2025年4月24日  
脇 祐三

#### 「理」ではなく「利」で動く世界 新興国だけでなく、トランプの米国も

- ・米国や日本では世界の国々を「米国の側か、中国・ロシアの側か」の二元論で見がち。バイデン前大統領は、米国と中国の対立や、ウクライナがロシアに侵略されたことを「民主主義と専制主義の戦い」として図式化した。
- ・だが、世界の大半の国の動きはこうした二元論とは異なる。「グローバルサウス」と総称される新興国・発展途上国の多くは、自国の安全保障と経済的な利益を確保するため、テーマごとに中国やロシアとも連携するし、米国や他のG7諸国とも連携する。
- ・理念や価値観ではなく、自国の利益を最優先し、大国からの圧力をかわしながら大国間の競争を利用しようと機会主義的に動く国が世界の大半を占める。
- ・自由貿易に背を向けるようになった米国の求心力の低下が進むが、中国の求心力が高まっているとも言える。中国の経済成長の勢いが鈍り、債務の問題や貿易収支の不均衡に伴って途上国の中国への不満もくすぶる。
- ・そういう状況の中で、米国に第2次トランプ政権が登場し、米国もまた「理」ではなく「利」を第一に動くようになった。

## 自国の産業保護が当たり前になった米国

- ・ワシントンで誰も「自由競争」「自由貿易」を口にしなくなった。大統領選で敗戦州のブルーカラーの票が民主、共和のどちらの候補に流れるかが結果を左右するから。
- ・2023年秋の全米自動車労組(UAW)のストでは、トランプもバイデンもミシガン州の工場に向いて組合を応援し、①工場労働者の賃金を段階的に25%上げる②賃金の物価連動制度を復活する—このことをビッグ3の経営側に飲ませた。(自動車組立工の平均賃金が時給換算で40ドルを超える。1ドル150円換算なら時給6000円超に)
- ・高い給料を実現する方策の一つとしてバイデン政権は、北米組み立てのEV1台当たり最大7000ドルの補助金を導入。トランプ政権は財政からの支出になる補助金を嫌い、代わりに輸入自動車に25%の追加関税を導入。
- ・どちらの政権も、国内産業を保護する政策で、ブルーカラーの支持を得たいという基本的な発想は同じ。両者とも日本製鉄によるUSスチール買収に反対するのは、日本と同じように生産が合理化されるのを労働組合が嫌っているから。

## 共和党の選挙モデルを変えたトランプ

- ・トランプは2016年の選挙の際に選挙モデルを変えた。企業経営者や高所得者、宗教保守派の支持に依存する党から、高卒以下の白人ブルーカラーの票を集めることができる党への転換。1940年代には白人がマジョリティーでなくなる人口構成の変化。白人の非インテリ層の不安や不満、その裏返しとしての白人至上主義の強まり。これと経済的な不満が結びつく。
- ・製造業の拠点が多かった時代には、ブルーカラーの票は組合のルートで民主党に集まった。しかし、工場が多くが国外に移った後、労組の組織は存続し民主党支持でも、組合員の多くは退職し地帯で転職。大メーカーの社員として得ていた年収6万ドル~7万ドルが、スーパーなどの従業員なら年収3.5万ドル~4万ドルに減る。
- ・民主党が「黒人+高学歴者」の党に変わっていったので、白人ブルーカラーは票を入れる政党がなくなった。彼らを「忘れられた人々」と呼び、「あなたのファミリーの生活は、20年前、30年前より良くなっているか？」と問いかけて、圧倒的な支持を集めたのが、2016年のトランプ。
- ・2020年もコロナ危機がなければ、トランプが勝っていた可能性は大。20年大統領選をバイデンは「民主主義の勝利」と呼んだが、理屈や理念の政治では再選の可能性は小さかった。伝統的な共和党支持者も、所得税の減税継続と法人税率引き下げ、規制緩和を掲げるトランプを基本的に支持。

## 米大統領選と人種 トランプ支持と不支持の鮮明な色分け 白人は学歴で大きな違い

	米大統領選の出口調査 どちらに投票？ (%)			
	【2020年】	【2024年】		
	トランプ	バイデン	トランプ	ハリス
白人	57	42	57	41
大卒以上	49	49	49	51
高卒以下	64	35	66	32
黒人	12	87	13	85
ヒスパニック	32	66	46	52
アジア系	31	63	39	54

2020年はBlack Lives Matterの運動が全国に広がった。2020年にはトランプ政権のコロナ対応が後手に回り、全米で1日に2000人以上が亡くなった時期もあった。コロナの影響で景気も悪化した。コロナがなければ、20年選挙もトランプが勝っていた可能性。24年選挙では、ヒスパニック系の民主党支持が低下し、黒人も男性はハリス支持が伸びる。

## DEIの否定は岩盤支持層に受ける

- ・去年の大統領選挙のトランプ陣営のキャンペーンで、いちばん効果があったのは、民主党の候補になったカマラ・ハリスを「たいした能力もないのに、女で非白人だからカリフォルニアで出たし、バイデンは副大統領にまでした」と、あからさまにけなしたところ。
- ・第2次トランプ政権で目立つのは、民主党的リベラル政策の象徴であるDEIを否定すること。Diversity (多様性)、Equity (公平性)、Inclusion (包摂性)、イノベーションにやらせている政府のリストラでは、DEIにかかわる政府機関や役所の担当部署を、かなり機械的につぶしている。性的マイノリティー否定は保守票との関係。
- ・USAID (米国際開発庁) のような対外援助を担当する組織もつぶした。DEIも対外援助も基本的に、国内の弱者あるいは国外の支援対象に財政資金を給付する政策。白人のブルーカラーは、財政資金を黒人低所得層の支援や対外援助に使うのを好まないから、トランプの岩盤支持層からは文句がでない。
- ・マスクは各省庁のうち環境規制など規制を担当する部署もつぶし始めた。

## 政権のキーワード「常識の革命」とは

- ・第2次トランプ政権のキーワードは「常識の革命」。政策の決定や遂行を、官僚や学者など専門家の意見に基づいて進めるのではなく、自分たちの常識 (商売人の感覚+ブルーカラーの情緒) に合わせて決める。
- ・アウトサイダーのイーロン・マスクを起用して政府官庁を次々につぶし、NYの不動産屋の同業で長年のゴルフ仲間であるウィットコフを中東問題担当+ロシア・ウクライナ停戦仲介+米露関係修復の窓口として使っている。国防長官には上院議員だったルビオを起用したが、そもそもトランプは国務省のPRの外交官(インテリ)だからトランプの政策に批判的)の意見を聴く気がないから、ルビオの地位は十分に象徴的なものにすぎない。
- ・4月2日にトランプが国別の相互関税の一覧を発表する前に、日本の政府関係者が、どのくらいの税率になりそうか、米国の財務省やUSTR (通商代表部) などを探りを入れたところ、米国の役所の返事は「大統領の発表を見てください」だった。
- ・トランプ政権の政策は、官僚や専門家の意見に基づいてボトムアップで決まるのではなく、大統領のトップダウンで決まるということを象徴的に示した。

## 「相互関税」の非合理的な数字は効率的に取引を進めるための手段

- ・トランプ大統領が発表した各国に対する「相互関税」の率は、相手国ごとに米国の貿易赤字額を輸入額で割った数値の2分の1だった。根拠のない、非合理的で非常識な数字といえるが、「相互関税」の一斉発表は、多くの国に同時にケツカを売るやり方で、トランプ自身はこれを「効率的なプロセス」と考えている。
- ・USTRのように職員数があまり多くない役所に、いろんな国との関税交渉、通商交渉の細かいプランをつくらせるよりも、高い率の関税に驚いた相手国の側から、取引の材料を提示させるほうが手取り早い。米政府が事前に相手国ごとに詳細な案をつくる手間が省け、同時に何十カ国と通商交渉を始めることも可能。
- ・AからZまですべて交渉するのではなく、相手国が出してきた取引の材料をトランプ大統領本人が見て、「これは米国の利益になる」「これは交渉で米国側が勝ったと国内向けに言える」と判断できるものがあれば、取引(ディール)が成立しやすいということだろう。

## トランプ外交のキーワードは「相互」

- ・トランプ外交の重要なキーワードはreciprocal。相互関税の「相互」もこの単語だが、互恵的、双方の利益になるという意味のほか、互いに責任や義務を負うという意味もある。
- ・トランプ政権の場合、同盟国に対して「我々はあなたたちの国に利益や便宜を提供してきた。その見返りに、あなたがたは米国にどんな利益を提供できるのか」と問いたず意味合いもある。
- ・日本政府は、日本の米国に対する累計の直接投資の額は巨額で、米国の雇用創出に貢献してきたと強調するが、トランプ大統領は「自分の政権の間に、どのような新たな貢献をしてくれるのか」と問いかける。これが通商交渉の重要なポイント。

## トランプ関税に中国は猛反発 ASEAN諸国は米国との関係も重視

- ・トランプ関税に中国は猛反発。中国が米国に対抗して関税を引き上げ、米国側もさらに上げる予備金ゲーム。中国は「自由貿易体制を守るのは中国」と強調。トランプ関税への各国の懸念や反発を、中国の国際的な影響力拡大につなげたい。先選は習近平国家主席がベトナム、マレーシア、カンボジアを歴訪、ASEAN抱き込みに注力。
- ・ASEANは「われわれは、透明で、差別のない、公正で、包摂的で、開かれた経済環境を維持することに努める」との声明発表。トランプ政権に対する批判だが、ASEANとしては中国のように米国に対抗して関税を引き上げる措置は取らないことを明確に。
- ・サプライチェーンがつかない中国との関係が非常に大事だが、米国も主要な輸出先で、自国への直接投資でも米国はきわめて重要。米国との協力関係は、周辺国に威圧的な中国に対するカウンターバランスにもなる。ベトナムのトランプ共産党書記長は、習近平訪朝の前にトランプ大統領と電話で協議し、「米国製品に対するベトナムの関税をゼロにすることも検討」と伝えた。この電話協議は4月4日、石破・トランプ電話協議(4月7日)より3日も早かった。ベトナムの副首相がワシントンで財務長官などと直接協議を開始したのは4月9日、赤澤大臣のワシントン入りより1週間も早かった。ベトナムにとっては、中国だけでなく米国との関係も期待したい。

## 米国の代わりに中国が輸入を増やせるのか？

- ・ASEAN諸国は、関税障壁によって対米輸出が大幅に減る場合、代わりに中国が工業製品の輸入をふやしてくれるよう期待。だが中国は経済成長の勢いが鈍り、国内需要の伸びが止まっている。1~3月期の中国の貿易統計では、前年同期比で輸出はプラス5.8%だが、輸入はマイナス6.0%。当面、中国の輸入は期待はできず。
- ・中国は輸出額から輸入額を引いた純輸出額が増え、これはGDPの押し上げ要因になるが、輸入がマイナスということは景気が悪いことの表れ。物価上昇率は生産者物価が2022年10月からずっとマイナスが続く、足元では消費者物価もマイナスというデフレ状態。このところずっと四半期の実質成長率が名目成長率より上という名実逆転のデフレ状態になっている。成長が頭打ちの傾向になった結果、中国国内では競合する企業数が多すぎるオーバープレイヤー、生産能力が多すぎるオーバーキャパシティ、生産量が多すぎるオーバープロダクションという3つの過剰の構造問題が深刻。工業製品の輸入を増やす余裕は乏しく、逆に過剰生産された工業製品の安値輸出アツクが続く懸念。トランプ関税で対米輸出が大幅に減る場合、中国製品が売り先を求めて周辺国市場にどっと流入する懸念も。そういう中国の事情をアジアの国は、よくわがわがしているだろう。

## 米中の貿易戦争の行方、注目点は何か？

- ・4月14日付フィナンシャル・タイムズが、米国内の論争を紹介。ベッセント財務長官は「米国の中国への輸出量は、中国の米国への輸出量の5分の1。相手国の市場への依存度を比べると、中国の対米依存度のほうがはるかに大きく、関税戦争では中国のほうが不利」と言う。ピーターソン国際経済研究所のアダム・ゴゼン所長は「米国の中国からの輸入のほうがはるかに多いのは、米国の消費者や企業が中国製品を必要としているから。米国の中国製品への依存度が大きいから、中国からの輸入品が減ったり値上がりしたりすると、困るのは米国のほうだ」と説明。相手国市場への依存度と相手国製品への依存度、どちらを重視するかで有利・不利の判断も変わる。
- ・中国でつくり米国に輸出する米国企業も少なくない。アップルもそう。台湾の鴻海(ホンハイ)の中国子会社に組み立てを委託する製品が多く、Made in Chinaとして高い関税を課されること、米国の消費者が困る。トランプ政権は4月11日に、スマホやパソコンを相互関税の対象から外すことにした。

- ・トランプ政権が関税引き上げを簡単に撤回することはないが、3月までに中国に課した20%の関税、4月に発表した相互関税、追加関税を合わせて145%の関税がかかることになること、iPhone利用者はパニックに、中間選挙がある来年にかけて、米国内のトランプ政権支持者にも不満が広がると懸念は避けられない。政治的な問題になりそうだが、関税の適用を調整するという動き。来年秋の中間選挙にかけての米国の消費者の不満の度合いが、米中貿易戦争の注目点。



広島西RC

検索



例会日・木曜日 12:30~13:30

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

会長 前橋 寛

幹事 鈴木 義尚

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

リーガロイヤルホテル広島13F

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

E-mail: hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会